

学校給食用食材の測定結果（令和3年2月第4週）

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	コマツナ	平泉町平泉	令和3年2月22日	不検出（※1）	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
※1：放射性セシウム134の検出下限値は、10.4Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和3年1月第5週）

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	じゃがいも	平泉町平泉	令和3年1月27日	不検出（※1）	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
※1：放射性セシウム134の検出下限値は、10.7Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和3年1月第2週）

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	キャベツ	平泉町平泉	令和3年1月6日	不検出（※1）	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
※1：放射性セシウム134の検出下限値は、11.3Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和2年11月第5週）

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ハクサイ	平泉町長島	令和2年11月30日	不検出（※1）	不検出
2	カボチャ	平泉町長島	令和2年11月30日	不検出（※1）	不検出
3	ネギ	平泉町長島	令和2年11月30日	不検出（※1）	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
※1：放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.2～10.3Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和2年11月第2週）③

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ダイコン	平泉町平泉	令和2年11月12日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和2年11月第2週）②

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ニンジン	平泉町平泉	令和2年11月10日	不検出（※1）	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
※1：放射性セシウム134の検出下限値は、10.2Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和2年11月第2週）

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ダイコン	平泉町平泉	令和2年11月9日	不検出（※1）	不検出
2	長ネギ	平泉町平泉	令和2年11月9日	不検出（※1）	不検出（※2）

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
※1：放射性セシウム134の検出下限値範囲は、10.4～11.4Bq/kg でした。
※2：放射性セシウム137の検出下限値は、10.2Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和2年10月第5週）①

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	ダイコン	平泉町平泉	令和2年10月28日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和2年10月第4週①）

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	サトイモ	平泉町長島	令和2年10月19日	不検出（※1）	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
※1：放射性セシウム134の検出下限値は、10.3Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和2年10月第2週）

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	タマネギ	平泉町平泉	令和2年10月5日	不検出	不検出
2	ジャガイモ	平泉町平泉	令和2年10月5日	不検出（※1）	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
※1：放射性セシウム134の検出下限値は、10.2Bq/kg でした。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和2年9月第3週）

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	長ネギ	平泉町平泉	令和2年9月16日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和2年8月第5週）

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	タマネギ	平泉町平泉	令和2年8月24日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和2年7月第4週）

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	メロン	平泉町平泉	令和2年7月20日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和2年7月第2週）

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	タマネギ	平泉町平泉	令和2年7月6日	不検出	不検出
2	ジャガイモ	平泉町長島	令和2年7月6日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和2年6月第5週）

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	トマト	平泉町平泉	令和2年6月29日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの	50 Bq/kg
	乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和2年6月第3週）

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	タマネギ	平泉町平泉	令和2年6月15日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和2年6月第1週）

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	タケノコ	平泉町長島	令和2年6月1日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg

学校給食用食材の測定結果（令和2年5月第3週）

測定した全ての食材が『不検出』となり、給食への使用が可能な食材であることが確認されました。

	食材名	産地（大字）	測定日	測定結果（単位：Bq/kg）	
				放射性セシウム134	放射性セシウム137
1	タケノコ	平泉町長島	令和2年5月11日	不検出	不検出

- 本測定は、食品放射能測定システム CAN-OSP-NAI（日立アロカメディカル株式会社製）を使用し、測定値は60分間での値となっています。
- 本測定機器の設定は、10分間の測定で検出下限値が30Bq/kgとなっていますが、より低い検出下限値とするため、60分間測定しました。（検出下限値が10Bq/kgとなるような測定時間となっています）
- 測定値の「不検出」とは、10Bq/kg未満であったことを表します。
検出下限値は、測定する条件（室温や試料重量など）により若干の差が出ます。
- 測定場所は、平泉町立平泉小学校体育館 ミーティングルーム。

【参考：厚生労働省が定めた食品衛生法上の新基準値】

〔放射性ヨウ素〕

半減期が短く、既に検出が認められない放射性ヨウ素の基準値は設定しない。

〔放射性セシウム〕 ※放射性セシウム134 と 放射性セシウム137 の合計値

食品区分	含まれる食品の範囲	基準値
飲料水	直接飲用する水、調理に使用する水及び水との代替関係が強い飲用茶	10 Bq/kg
乳児用食品	乳及び乳製品の成分規格等に関する省令（昭和26年厚生省令第52号）の乳（牛乳、低脂肪乳、加工乳など）及び乳飲料	50 Bq/kg
牛乳	健康増進法（平成14年法律第103号）第26条第1項の規定に基づく特別用途表示食品のうち「乳児用」に適する旨の表示許可を受けたもの 乳児の飲食に供することを目的として販売するもの	50 Bq/kg
一般食品	上記以外の食品	100 Bq/kg